

# QMS情報

取締役

小倉 元之氏

QMS情報(東京都北区)が開発した「災害対策ソリューション」が現

在注目を集めている。このシステムは地図情報を活用し都市部などで災害が発生した際に、復旧体制策定・社員の安否確認・帰宅対策支援を可能にした「ソーシャルサービス」システムで最近ではテナントビル向けにもシ

ステムの強化を行った。同社の災害対策ソリューションは大規模災害発生時に備えて、復旧体制のための人員をあらかじめ決めることができる。たとえば、東京本社に通

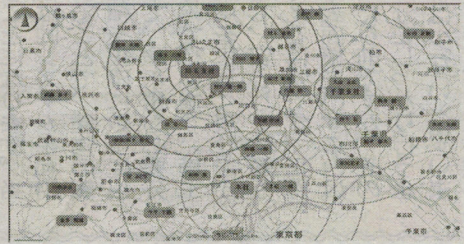
う人が埼玉支社の近くに住んでいたとする。大規模災害が発生した場合に、この埼玉に住む東京本社の人員を埼玉支社に復旧応援に向かわせることを事前に決めることが

決策として、当システムを活用し、復旧応援をテナントビル近隣に住むの社員に割り振ることで、ビル被害状況の把握復旧を迅速にすることができる。自社社員向け徒歩による自宅までの帰宅支援地図の印刷・配布をテナント社員、テナント来客者まで拡充すること

でビルオーナー、ビル管理会社としてのBCP対策にもなり、ビル及び営業の差別化、付加価値向上にもつながると想定しています

断し、さらに帰宅者をグ

活用図



ループングした上で帰宅支援地図の作成配布が可能である。また災害発生時には社員の安否確認ができ、夜間においては出社可能の是非、勤務時間中ではGPSでの社員の現在位置確認も加えて把握することができる。各営業所においても被害状況、安否情報も把握可能である。これらの安否・被害状況を把握すること

## インターネット接続不要の災害対策ソリューション

「災害対策ソリューション」はネット及び、電

源も併せて不通になることもありません。当システムはノートパソコン1台で運用ができ、最悪予備電源が使えない場合も事前に営業所毎に目的に応じた多種の災害対策地図を配布することで対応がとれるシステムとなっております」と結んだ。